

令和4年度事業報告書

特定非営利活動法人 保健所の成犬・猫の譲渡を推進する会

1 事業の成果

全国の自治体において「殺処分0」に向かって動き出し、東京都・神奈川県では殺処分0をほぼ継続しております。

しかし、茨城県においてはまだ野犬問題等、不幸な命を生ませないための「不妊手術」の普及にこれからも力を注ぐ必要があります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
不幸な動物を減らすため、行政に対し協力を求め働きかけを行う	茨城センターにおいて公示期間中の譲渡に対して、質問・回答を求める	令和4年 4.26		2			
〃	愛護団体5団体での〃〃〃〃へ要望書作成、送付 (殺処分0によるセンター過密状態の件)	9.6					
〃	茨城県記者クラブへ記事の内容について抗議文を送る	8.20		1			
〃	茨城県庁衛生課長宛てに要望書を提出 (過密状況について)	8.13					
〃	返答を受ける	9.2					
〃	〃〃〃〃より返信あり (改善策は何もなし)	9.7					

”	茨城県鹿島市近辺(乳飲み 児子犬の遺棄多発地域)の 不妊手術のチラシ配布を 企画	10. 11					
”	神奈川県動物愛護センタ ーにて会議 (伊勢原市における 160 匹 崩壊案件について)	12. 8	神奈川県	2			
”	4 団体で「伊勢原 160 匹崩 壊」について神奈川県庁衛 生課、伊勢原警察への申し 入れ	令和 5 年 1. 23					
”	警察より神奈川県愛護セ ンターへ収容依頼する	1. 27					
”	センターへ犬 19 匹収容許 可があったが、即日団体が 保護する条件	1. 31					
”	今回の案件についてネッ ト配信する民意の声が多 数寄せられた	1. 26					
”	「伊勢原崩壊」について、 立憲民主党の [ ] がセン ター訪問 してくださる	2. 17					
”	今回の案件についての対 応に関する反省会をセン ターにて行う	2. 6	神奈川県	1			
”	神奈川県議会にて、多頭崩 壊について [ ] が質疑、県センターに回答 を求める	3. 22					
* 収容施設で 殺処分される 犬・猫を保護 し、不妊手術 を施し、里親 を見つける。  * 犬・猫の飼 養に正しい管 理を指導する 活動を求める 活動を行う。	○ 譲渡会を開催、参加 町田市 町田保健所 横浜市 緑山霊園 海老名市海老名運動公園  ○ 『動物愛護』の啓発活 動	毎月第 3 日曜日  他	東京都  神奈川県	15~20			

〃	朝霞の繁殖業者より犬 4匹引き取り	令和4年 4.10	埼玉県	1			
〃	神奈川県動物愛護センターより犬1匹引き取り	4.15	神奈川県	1			
〃	茨城県動物指導センターより犬1匹引き取り	5.9	茨城県	2			
〃	両足奇形で遺棄されたプードルの1回目手術(右足)	4.10	神奈川県	2			
〃	2回目手術(左足)	5.9	神奈川県	2			
〃	海老名運動公園にて里親会に参加	5.15	神奈川県	8			
〃	茨城県動物指導センターより子猫3匹引き取り	9.2	茨城県	2			
〃	茨城県動物指導センターより乳飲み子犬4匹引き取り	10.5	茨城県	1			
〃	伊勢原多頭崩壊より犬4匹引き取り	10.31	神奈川県	2			
〃	伊勢原多頭崩壊より犬2匹引き取り	11.25	神奈川県	2			
〃	茨城県動物指導センターより犬1匹引き取り	11.22	茨城県	2			
〃	埼玉県越谷保健所よりマルチーズ2匹引き取り(68匹多頭崩壊より)	12.1	埼玉県	1			

〃	東京都動物愛護相談センターより犬1匹引き取り	12. 1	東京都	1			
〃	東京都動物愛護相談センターよりプードル引き取り	12. 26	東京都	2			
〃	茨城県動物指導センターより犬3匹、猫5匹引き取り	令和5年 2. 1	茨城県	2			
〃	茨城県動物指導センターより犬2匹引き取り (30匹多頭崩壊より)	2. 24	茨城県	1			
〃	茨城県動物指導センターより犬3匹引き取り	3. 28	茨城県	2			

(2) その他の事業

(事業費の総費用【           】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)

# 令和4年度 活動計算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

特定非営利活動法人 保健所の成犬・猫の譲渡を推進する会

(単位・円)

前年度からの繰り越し (1)			4,389,630	
収	会費および寄付金	5,761,673		
	医療費戻り	1,643,430		
	医療基金積立解約	0		
入		2		
	雑収入 (カレンダー売り上げ)	443,003		
計 (2)		7,848,108		
支	医療費・みなしご	3,272,051		
	一時預かり費用	657,000		
	活動費	1,055,000		
	交通費	210,820		
	会報費			
	広報費・交際費			
	出	口座振込費	7,968	
		通信費	27,642	
		事務費	20,184	
		諸経費	619,673	
		フード	1,333,674	
		定期預金		
計 (3)		7,204,012		
収支差額(2)-(3)			644,096	
来月繰越(1)+(2)-(3)			5,033,726	

医療基金積立			
令2年3月31日からの繰越			1,700,000
今年度解約			
来年度繰越			1,700,000

令和5年3月31日

会計 齊藤利子

令和3年度 貸借対照表

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人 保健所の成犬・猫の譲渡を推進する会

(単位:円)

科 目	金	額
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
郵便普通預金	668,850	
郵便振替預金	3,937,321	
郵便定期預金	1,700,000	
流動資産合計		6,306,171
2. 固定資産		
固定資産合計	0	
		0
資産合計		
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債	0	
流動負債合計		0
2. 固定負債		
固定負債合計	0	
		0
負債合計		0
<b>III 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産		6,027,627
当期繰越正味財産		278,544
正味財産合計		
負債及び正味財産合計		6,306,171

# 財 産 目 録

令和5年3月31日

I	資産の部	
	(1) 流動資産	6, 306, 171円
	I 現        金	0円
	2 郵便普通預金	668, 850円
	3 郵便振替預金	3, 937, 321円
	4 郵便定期預金	1, 700, 000円
	(2) 固定資産	
	I 基本資産	0円
	定期預金	0円
	2 その他の固定資産	0円
II	負債の部	0円
	(1) 流動負債	0円
	(2) 固定負債	0円
III	差引正味財産	6, 306, 171円

上記は財産目録に相違ありません。

特定非営利活動法人  
保険所の成犬・猫の譲渡を推進する会  
理 事        小 山 智 子

## 令和4年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人 保健所の成犬・猫の譲渡を推進する会

## 1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係) 各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

## 2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
1	○ <del>理事</del> 監事	コヤマトモコ	令和4年4月1日	年 月 日
		小山 智子	～ 令和5年3月31日	～ 年 月 日
2	○ <del>理事</del> 監事	イノウエ ミホ	令和4年4月1日	年 月 日
		井上 美穂	～ 令和5年3月31日	～ 年 月 日
3	○ <del>理事</del> 監事	スズキ アヤコ	令和4年4月1日	年 月 日
		鈴木 文子	～ 令和5年3月31日	～ 年 月 日
4	理事 ○ <del>監事</del>	チナヤスコ	令和4年4月1日	年 月 日
		知名 泰子	～ 令和5年3月31日	～ 年 月 日
				報酬は全員なし



社員名簿 (社員のうち10人以上の者の名簿)

特定非営利活動法人 保健所の成犬・猫の譲渡を推進する会

	氏名	
1	池上葉子	[Redacted]
2	飯田光江	
3	渡井澄子	
4	池澤今日子	
5	昌谷泰子	
6	早川清美	
7	末廣美和	
8	澤田敏夫	
9	細田裕美子	
10	渡辺真由美	
11	金子美輪子	
12	小木光雄	
13	竹田幸代	